

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

都道府県名	02_青森県
市区町村名	022080_むつ市
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
022080_むつ市	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	令和5年度から導入した移動型子ども教室で、参加者または父兄から、他校の児童との交流ができた、良かったとの声が上がったが、参加人数に達していない教室もあったのは、周知不足、移動手段等が考えられる	令和5年度の移動型子ども教室は5回開催し、延べ73名の参加があった。	<ul style="list-style-type: none"> 参加者同士(他校児童生徒)の交流促進を図る取組としてこれまでの広報(広報むつや市HP等)に加え、学校にポスターやチラシの設置、SNSで周知を行う 地域住民の広く協力を求め連携する 参加者にアンケートを実施する 	<ul style="list-style-type: none"> 広報、チラシ等を見て実際に応募し、体験活動に興味を持つ児童生徒が増え、他校児童生徒同士での交流が増える 地域学校協働活動への協力者が増加する 	参加者の満足度(地域本部から移動型子ども教室参加者に終了後アンケートを実施)	0	%	60	60	<ul style="list-style-type: none"> 学校へポスターの設置をお願いし、事業終了まで掲示していただいたが、参加した子どもたちからは、学校のポスターに気づかず、チラシをもらったことで子ども教室のことを知ったので、一人一人に渡してほしいという意見もあった。 広報紙のほか、市SNS(LINE、facebook)等で周知し、実際に告知を見て応募してくる人もおり、5回の予定のうち4回実施したが、リピーターとして参加してくれた子どもがいた。 応募して参加した子ども同士での交流を図ることができ、満足を得られたことは良かった。 地域学校協働活動自体の認知度はまだ高くなく、活動を幅広く周知できていないこともあり、協力者もあまり増えなかったため、次年度、また違う取り組みなどを通して発展させていきたい。